

平成27年度

地域創生総合支援事業 (サポート事業)

平成27年度に実施された

「福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)
の実績を紹介します。



【一般枠:その他の地域】



ロングライドしらかわ 2015
～魅力あるしらかわを自転車で走ろう!!～



【事業団体】公益社団法人 白河青年会議所(白河市)

【事業内容】しらかわ地域の有する、伝統文化・特産物・交通の利便性・豊かな自然環境など、様々な財産を県内外に情報発信し、風評の払拭と観光交流人口の増加を図るとともに、地域住民の郷土を愛する心の高揚を図るため、白河市及び西白河郡町村の観光名所を回る自転車のロングライドイベントを行った。各市町村の誇る景勝地や豊かな自然を肌で感じてもらうとともに、各チェックポイントでは収穫期を迎えた米や果物、そばなどの地域の产品を食べてもらい、しらかわ地域の良さを食の面からも体感し、しらかわ地域を好きになってもらった。また、各市町村の产品について風評払拭の取組の紹介を行った。

◆事業内容…ツール・ド・しらかわ(走行距離約 103 km)

5市町村(白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町)の各チェックポイントで旬の農産物やご当地グルメの振る舞い

◆参加人数…498人





新規事業

ご当地グルメ対決！

「県南 S-1 グランプリ in たいしん」

【一般枠:その他の地域】



【事業団体】県南S-1グランプリ事業実行委員会(白河市)

【事業内容】デスティネーションキャンペーン期間中における白河市大信地区の賑わいづくり及び風評の払拭のため、県南地区11商工会青年部が協力して、県南地方各地のご当地グルメを集めたイベントを開催し、優れたグルメを「S-1グランプリ」(SはしらかわのS)として選定することで知名度向上を図り、県南地方の食の魅力を広く知ってもらった。

◆開催期日…平成27年5月23・24日 ◆開催場所…白河市大信総合運動公園

◆事業内容…○県南地方11商工会青年部によるご当地グルメ対決

○県南地方各市町村の観光PR ○被災者支援販売(大堀相馬焼)

○大信地区伝統芸能(こだま太鼓) ○地域農産物販売



駅伝のまち しらかわ 推進プロジェクト

【一般枠:その他の地域】



【事業団体】しらかわ駅伝競走大会実行委員会(白河市)

【事業内容】東日本でも有数の駅伝大会として定着した「しらかわ駅伝」の機会を活用して、地域住民がトップレベルのランナーとふれあう機会を創出するとともに、県南地方の中学生・高校生及び市民ランナーを対象としたランニングクリニック等を開催し、2020年東京オリンピックに向けた「駅伝の街しらかわ」のイメージによる地域スポーツの振興につなげた。

◆事業内容…○県南地方中学・高校生を対象としたランニングクリニック(8月)

○県南地方小学5・6年を対象とした「ゴールデンエイジ陸上教室」(7月21~25日)

○陸上競技界を代表する選手・監督によるパネルディスカッション

(9月19日、しらかわ駅伝と同時開催)

○まちなかにぎわいイベント

(9月20日、しらかわ駅伝開会式と同時開催)





【事業団体】NISHIGOバイシクルフェス実行委員会(西郷村)

【事業内容】県内外から多くの観光客を呼び込み、西郷村の観光に震災前の賑わいを取り戻すため、県内外のサイクリストを対象に、西郷村の誇る雄大な山岳環境を活用したヒルクライム等、複数種目からなるサイクルレースを実施した。実行委員会には自転車連盟支部や地元自転車関係者が参画するなど、地域ぐるみの大会企画・運営を行った。

◆開催期日…平成27年8月22・23日 ◆参加者数…述べ723名

◆事業内容…○赤面山ヒルクライムコース(18.9km・標高差663m・想定走行時間35~90分)

○ヒルクライム(中学生以上)

- ・台上周回コース(片道2.3km・往復4.6km・想定走行時間7~15分)
- ・2時間エンデューロソロ
- ・3時間エンデューロペア(男子、女子、男女、親子ペア)
- ・3時間チームエンデューロ(〃)
- ・個人タイムトライアル(中学生以上)
- ・クリテリウム(エリート、ミドル、ビギナー、女子)
- ・スプリント(小学3年生以上)
- ・キッズレース

○ビギナーや子ども向けのスクール ○西郷サイクリング(サポートカー付きポタサイクリング) ○プライベートコーチング



【一般枠:他の地域】



【事業団体】わくわく東白川ご当地キャラ祭 in たなぐら実行委員会(棚倉町)

【事業内容】東日本大震災や原子力災害による風評で直接的・間接的に被害を受けた地域住民及び地域産業の復興の足がかりとするため、県南地方を始め県内各地のご当地キャラや太鼓演奏等のステージイベント、棚倉ミニ駅伝等の交流イベントを開催し、東白川地域の活性化を図った。

◆開催期日…平成27年11月1日

◆事業内容…○東白川郡内各町村による農産物・特産品販売コーナー

○伝統文化・芸能発信コーナー ○産物コーナー

○物づくり体験イベントコーナー ○ご当地キャラブース





【事業団体】Decora しらかわ実行委員会(白河市)

【事業内容】デスティネーションキャンペーンに向け、白河を新しいイメージで「飾り付ける」ことを目的に、高校生の発想を取り入れた商店街の飾り付け、プロジェクトの集大成としてのイベント実施等により、若者に指示されるまちなかの形成を目指した。平成 27 年度は、魅力的な中心市街地の空間を創造することを目的に、高校生とワークショップを開催するとともに、中高生を中心とする市民が「大きな夢・小さな夢」を書いたボードを持って写真を撮り、その写真を会場に飾る「まちなかデコレーション」等を行った。

◆業務内容…○Decora まちなかデコレーションワークショップ(高校生)

○Dream Decoration(夢を書いたボードを持った写真の撮影及び会場への展示)

○Decora しらかわ(10月 11・12 日、白河駅前イベント広場・白河市立図書館)

- ・高校生のまちなかデコレーション成果発表
- ・洗練された食の提供
- ・ステージイベント
- ・地元の商店等による物販
- ・ラーメン、そば、白河バーガー等の提供による地元の食のPR

○Decora 紅葉・そばまつり(11月 14 日、白河市民会館駐車場・谷津田川せせらぎ通り)

- ・谷津田川ライトアップ(紅葉の時期に 2 週間)、竹灯籠の設置
- ・谷津田川沿いでの白河そば、南湖団子等の提供による地元の食のPR



【一般枠: その他の地域】



【事業団体】ゴルフトウンしらかわ推進協議会(白河市)

【事業内容】ふくしまデスティネーションキャンペーンに向け、新白河駅から 1 時間圏内にある 15 カ所のゴルフ場が連携して、ゴルフ場利用者に県南地方の観光スポットを紹介することにより観光入込数や滞在時間の増加につなげた。

また、県南地方の子どもたちを対象としたスナッグゴルフ(ゴルフの基礎を学ぶ簡単版ゴルフゲーム)の体験会を行い、小さい頃からゴルフに親しむことでゴルフ愛好者の裾野を広げ、ゴルフを通じた地域活性化と交流人口拡大に取り組む「ゴルフトウンしらかわ」を地域ぐるみで作り上げた。平成 27 年度は首都圏ゴルフ量販店での PR キャラバンを行い、更なる誘客を図った。

◆業務内容…○ゴルフトウンしらかわ PR キャラバン ○テレビ CM 等による PR

○各 15 ゴルフ場へ「しらかわ観光 PR コーナー」設置 ○スナッグゴルフ体験会





【一般枠:その他の地域】

【事業団体】白河まつり振興会(白河市)

【事業内容】地域に根ざした伝統芸能の継承と避難者支援をテーマに、白河の伝統芸能である白河闘の踊り流し等により地域の絆を深め賑わい創出を図るとともに、相双地方の伝統芸能である「相馬盆踊り」を県南地方内外の避難者に踊っていただくことで、ふるさとを思い出してもらい、県南地方の方々との交流の場を提供した。

平成27年度は、県南地方9市町村の太鼓の演奏及び白河闘の踊り流しへの参加を行い、9市町村の絆を更に深めた。

◆開催期日…平成27年8月2日

◆開催場所…白河駅前イベント広場、白河駅ロータリー、白河羽鳥線

◆事業内容…○伝統芸能の演奏 ○白河闘の踊り流し(9市町村参加)、安珍念佛踊り等

○相馬盆踊り(避難者との交流) ○県南地方9市町村の太鼓演奏

○白河ゆかたコンテスト



【一般枠:その他の地域】

継続2年目

しらかわマルシェ



【事業団体】公益社団法人 白河観光物産協会(白河市)

【事業内容】白河駅前で「しらかわマルシェ」を開催し、デスティネーションキャンペーン期間を含めた白河駅前の賑わいづくりを図った。白河市はもとより西白河郡、東白川郡で採れた低農薬野菜や有機野菜、果物、地場産品等を販売し、生産者と地域住民、観光客の交流の場とともに、地元産品の再発見、地産地消の推進、県南地方のご当地キャラによるPR等を行った。

平成27年度は、地元高校(光南・白河実業・修明)の農産物や加工品等の販売等、出展数を増やすとともに、開催日前日に白河市に加えて西郷村で新聞折り込みを行い、更なる誘客を図った。

◆開催期日…平成27年6~11月までの毎月1回(計6回)

◆開催場所…白河駅前イベント広場、コンピエーニュ広場等

◆販売品目…青野菜・加工品・苗木・切り花・手芸品・古着・特産品・飲食等





【一般枠:その他の地域】

【事業団体】特定非営利活動法人 表郷ボランティアネットワーク（白河市）

【事業内容】レンズを通した“ふくしまの今”を撮影し、カタクリや白棚線沿線風景など、地域の良さを再発見し広くPRするとともに、震災後も変わらぬ美しい農村風景があると知ってもらうことで、風評払拭を図った。平成27年度は、デスティネーションキャンペーンに合わせ、東京駅近くの写真ギャラリー、新白河駅コンコース等で写真の展示を行い、取組の充実を図った。

◆事業内容…○首都圏を対象にした写真撮影モニターツアーの実施

- モニターツアー参加者が撮影した写真をHPで公開 ○白棚線案山子コンクールの開催
- 地元住民の笑顔を撮影する「笑顔プロジェクト」の実施 ○撮影した作品の展示



【一般枠:その他の地域】

継続3年目

「小さな種、蒔いて大きな夢」
(消費者と併に風評被害払拭活動)



【事業団体】白河農協青年連盟(白河市)

【事業内容】風評払拭のため、農業者青年部と白河商工会議所青年部が協力した白河農商工連携体制で、首都圏等の人々を対象に白河で田植えから酒造りまでを体験する事業を実施し、首都圏の消費者と地元参加者が交流することにより、白河地方の安全・安心をPRした。

平成27年度は米の作付け面積を倍増(43a)し、製造した日本酒の6次化商品としての定着を目指した。

◆事業内容…○農業体験とあわせた観光PRの実施 ○田植え～酒造り体験

◆参加人数…50名(首都圏、地元)※白河市釜子地区の耕作放棄地を活用





【事業団体】公益財団法人 立教志塾(白河市)

【事業内容】地元の中高生や社会人からなるアマチュアオーケストラとプロの音楽家の合同によるチャリティーコンサートを実施するとともに、事前に行う合同練習に中高生のプラスバンド部員を招待してプロの演奏に触れてもらうなどして、白河地域の文化水準を更に高めた。コンサートには被災者も招待し、安らぎの時間を過ごしていただいた。

平成 27 年度はチェロに加え、トランペットも中高生との合同練習に参加し、きめ細かな指導を行うとともに、実践的な内容とした。

◆事業内容…○地元楽団とプロ音楽家の合同練習(12月、1月)

○コンサート(12月)

◆開催場所…はくしんイベントホール(白河信用金庫西支店)



【事業団体】一般社団法人 あんだんて(西郷村)

【事業内容】デスティネーションキャンペーンに向け、首都圏の方々を対象とした料理教室を開催し、四季折々の農作物の安全・安心を理解してもらうなどして風評払拭を図るとともに、白河関の森公園での記念植樹等を行い、地元住民や避難者との交流を通じて“福島応援団”となっていただいた。

平成 27 年度は料理教室の回数を増やすとともに、特産品開発にも取り組むなど、活動の充実を図った。

◆事業内容…○高橋恒雄先生(元「天皇の料理人」)を講師とした収穫～料理まで体験する料理教室

(デスティネーションキャンペーン期間には、ミニ観光ツアーも行う。)

○白河関の森公園の空きスペースを活用した花いっぱい記念植樹の実施

○白河市の「梅の実」を使った特産品の開発





買い物が自由にできない高齢者や仮設住宅への 移動販売と地域交流事業

【一般枠:その他の地域】



【事業団体】社会福祉法人 こころん(泉崎村)

【事業内容】高齢者が住む団地や、避難している方が住む仮設住宅等、買い物に不自由している方々が多い地域において、直売所「こころや」で販売している新鮮野菜、障がい者福祉施設で製造した加工品等の移動販売を行った。

また、移動販売や直売所の利用者、野菜の生産農家を対象とした交流会を開催し、消費者と生産者の結びつきを強めた。

平成27年度は、農業と福祉の連携に関するセミナーを開催し、県南地方における農業と福祉の相互連携へ向けたきっかけづくりを行った。

◆事業内容…○地元で生産した野菜や加工品等の移動販売(配達は自立を目指す障がい者が担当)

○利用者と生産農家、地域住民の交流会

○農業と福祉の連携に関するセミナー



継続2年目

冒険ひろば in 棚倉

【一般枠:その他の地域】



【事業団体】特定非営利活動法人 元気づくりサポートセンターなんなん福島(棚倉町)

【事業内容】棚倉町には震災前、首都圏の小中学生が各種体験教室で多数訪れていたが、震災後は風評により激減している状況にある。

そこで、首都圏からの誘客回復を図るため、棚倉町から比較的近距離にある都市である郡山市や水戸市などの県内外からの小中学生の体験教室を増加させながら、JR水郡線を利用した歴史街歩き及び乗馬・テニス体験イベントを行った。

水郡線を利用して棚倉町駅に集合し、棚倉歴史マイスターの案内のもと、城下町の町並み、亀ヶ城跡等を歩きながら、棚倉町の歴史と伝統、温かな人柄に触れるとともに、棚倉町の体験交流施設においてインストラクター指導のもと、乗馬・テニス体験を行うことで、アフターデスティネーションキャンペーンに向けて、JR水郡線の利用促進、棚倉町の観光振興、そして首都圏からの小中学生の体験教室の実施回数回復につなげた。

平成27年度は、棚倉町内での体験活動として、地元の中高生の協力を得ながら、地元の方々の指導のもと、お菓子作り体験とそば打ち体験を実施した

◆交通手段…JR水郡線(参加者に棚倉駅までの乗車券を配布、棚倉駅からはシャトルバス) ◆参加料…無料

◆開催場所…棚倉町市街地及びルネサンス棚倉 ◆体験内容…乗馬、テニス、歴史街歩き、お菓子作り体験、そば打ち体験





【一般枠:その他の地域】

新規事業

感謝のカタチプロジェクト



【事業団体】白河商工会議所青年部(白河市)

【事業内容】白河市の中心市街地活性化及び周辺町村への誘客促進のため、夏と冬に白河市のみならず県内外からの来場者を対象とするイベントを開催し、県内外へ元気なしらかわ(県南地方)の姿をPRした。

◆開催日時…平成27年8月1日～2日 ◆開催場所…白河駅前イベント広場

◆事業内容…○ご当地ヒーローやご当地アイドルといったサブカルチャー文化の発信のステージ

○音楽等各種ステージ及び飲食等各種ブースの出展による賑わいづくり

○農商工連携による風評払拭のための取組や福島県産農産物等のPR

○白河市内関係者のみならず県内外の関係者と連携してのイベントの実施



◆開催日時…平成27年12月4日～平成28年1月31日 ◆開催場所…白河駅前イベント広場

◆事業内容…○白河駅前イベント広場周辺(主にステージ)のイルミネーション及び装飾

○白河市内の小学校にメッセージを記入してもらったペットボトルを使用したペットボトルツリーの設置

○点灯式に合わせてのステージイベントや振る舞い等



【一般枠:過疎・中山間地域】

新規事業

煌めきマンガのまちづくり事業

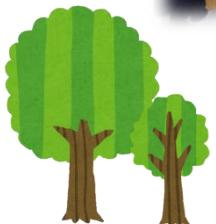


【事業団体】塙町ふるさと産業おこし連絡協議会(塙町)

【事業内容】20年にわたって行われてきた「はなわハガキ漫画グランプリ」の成果を新たな視点で生かし、塙町をマンガ・アニメのまちとしてPRするため、次世代を担う小中学生を対象とした書き方教室の開催により、マンガ・アニメの描き手を増やすとともに、これまでのグランプリの入賞作を活用したPR誌の発行、歴代大賞の看板作成・町内への設置等を行った。

◆事業内容…○小学生を対象とした漫画講演会

○はなわハガキ漫画グランプリ20周年記念誌発行・歴代大賞の看板作成



【一般枠:過疎・中山間地域】

継続2年目

山水花の町「はなわのダリア」アピール事業



【事業団体】「はなわのダリア」アピール実行委員会(塙町)

【事業内容】デスティネーションキャンペーンに向けて、塙町の知名度を更に向上させるため、特産品のダリアによる地域づくりをPRするご当地キャラ「ダリちゃん」を活用しながら県内外においてPR活動を行うとともに、ダリアの販路拡大につなげるための取組を行った。平成27年度は、首都圏でダリアを使用したダリアフェアの開催、「ダリちゃんダンス」の更なる普及を図った。

- ◆事業内容…○町民ぐるみによる「チームダリちゃん」による県内外 PR活動
 - ダリちゃんダンスの普及
 - はなわのダリアフェア



継続2年目

持続可能な東白川山村交流 「多世代ライフシェアリング」事業

【一般枠:過疎・中山間地域】



【事業団体】特定非営利活動法人 あぶくまエネエスネット(鮫川村)

【事業内容】首都圏在住の若者を対象に東白川の農山村での農業・林業体験、首都圏での出前講座を行い、若者の社会貢献活動のひとつとして東白川と継続的な交流が行われる仕組みを構築した。平成27年度は、若者に加えてシニア層を対象にした米作り体験事業等を行い、交流の拡大を図った。

- ◆事業内容…○首都圏の若者を対象とした体験交流事業(農業・林業体験、浜通りの被災地視察等)
 - シニア層を対象にした休耕田復活プロジェクト
 - 首都圏での出前講座
 - インターネット上で配信する活動動画作成





【事業団体】花咲く華の会(塙町)

【事業内容】塙町の中心部から湯岐温泉・湯遊ランドはなわへ向かう街道沿いにあり、地域の人が古くから「夕日」と呼んでいる場所で、耕作放棄地を活用した花木(レンギョウ)の植栽やウォーキングイベントを行い、花の名所として交流人口拡大・観光誘客を図り、集落の活性化につなげた。

◆事業内容…○「夕日」地区の休耕田へのレンギョウ植樹による「癒やされる花街道づくり」

○「夕日の花街道ウォーキング」開催



【集落等活性化枠】

継続3年目

山・水・花ふるさと花街道づくり



【事業団体】東河内二区(塙町)

【事業内容】集落の活性化を図るために平成 24 年度に策定した集落等再生計画に基づいて沿線への桜やつつじの植樹、水量豊富な清水、美肌に効果があるとされる旧湯治湯の鉱泉等の整備を進め、各スポットの魅力を向上させ、観光誘客を図り、集落の活性化につなげた。

平成 27 年度は道路沿いの植樹等に加えて、清水取水場周辺の整備等を進め、地域住民の憩いの場、さらには県内外からも集客を見込めるような魅力的な観光スポット作りを進めた。

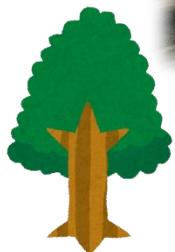
◆事業内容…○花街道植樹 ○清水の取水場周辺整備 ○整備看板設置





【事業団体】「ふれあいの場」創出事業実行委員会(県南地方 9 市町村)

【事業内容】「しらかわ地域定住自立圏」による連携促進のため、県南 9 市町村の独身男女を対象とした「出会いとふれあいの場」を創出するとともに、婚活推進に向けた企業等への意識調査、婚活専門アドバイザーによる企業合同セミナー等を行った。



【事業団体】白河市

【事業内容】県南地域全体の住民から利用されることを想定して整備が進められている白河文化交流館の平成 28 年度の開館に向けたプレイベントを行うとともに、松平定信公の生涯や県南各市町村との関わり等を紹介する企画展を行い、歴史と文化のまちづくりを更に発展させた。





新規事業

ふるさと産品商品化事業

【市町村枠】

【事業団体】西郷村

【事業内容】西郷村にある優れた産物を、「ふるさと産品」としてパッケージ化し商品化するとともに、近隣市町村の特産品も含めたふるさと産品のPR等を行い、村内の生産者・事業者を支援した。



新規事業

立ち上がり泉崎！PR大作戦事業

【市町村枠】

【事業団体】泉崎村

【事業内容】原子力災害による風評、近年の米価下落等により、農業経営に明るい展望が見いだせない状況を改善するため、泉崎村の美味しい農産物を利用した市場性の高い特産品を開発するとともに、ご当地キャラ「いずみちゃん」をデザインした手提げ袋等によるPR、近隣市町村の产品も含めた地場产品イベント「泉崎村収穫感謝祭」開催等を行った。





【事業団体】中島村

【事業内容】これまで試行的に行ってきた村内中学生のマレーシア研修旅行の成果を基に、次世代を担う子どもたちの国際感覚を育成するため、明確な目標とカリキュラムを定めたうえで海外へ派遣する研修事業を行った。成果発表会には近隣市町村の子どもたちも参加し、成果を県南地方全体で共有した。



【市町村枠】

やぶき大祭り開催事業

【市町村枠】



【事業団体】矢吹町

【事業内容】「やぶき大祭り夏祭り」・「やぶき大祭り秋祭り」として夏及び秋にイベントを開催し、伝統文化の継承、賑わいの創出、風評払拭を図った。近隣市町村からの產品の出店や太鼓等の演奏、ご当地キャラの参加等、県南地方各市町村との連携により、地域 PR の効果を高めた。





【市町村枠】

新規事業

新棚倉藩物語ー町まるごとミュージアム！ー



【事業団体】棚倉町

【事業内容】国史跡に流廃寺、国重要文化財に馬場都々古別神社が指定されたことから、棚倉藩の歴史にスポットをあてたイベントを開催するとともに、東白川バスツアー、棚倉町ゆかりの「螢の光」をテーマにした音楽祭等を行い、町内外の人たちに棚倉町を楽しんでもらった。



新規事業

矢祭町結婚支援事業



【市町村枠】

【事業団体】矢祭町

【事業内容】若者を結婚へと導き、少子高齢化に歯止めをかけるため、地域住民が結婚支援に取り組む仕組みを構築するとともに、矢祭町の観光振興の視点も加味した「出会いの場」イベントの開催を行った。





【市町村枠】

【事業団体】 塙町

【事業内容】 新たな特産品を開発し、県内外にPRして誘客を図るとともに、塙町のみならず県南地方全域の農産物の活用促進を目的として、現在使われていない焼酎工場を活用した酒類の企画及び試作、消費者ニーズ調査等を行った。



【市町村枠】

新規事業

里山景観資源活用活性化事業



【事業団体】 鮫川村

【事業内容】 阿武隈高原の頂上部にある鮫川村には、農村の原風景である里山景観が残っていることから、里山景観を更に磨き上げる取組を行うとともに、都市住民との交流拠点としてのクラインガルテン整備に向けた検討、未活用の温泉資源の活用方策検討等を行い、交流促進を図った。

